

1 学校施設の目指すべき姿（教育ビジョン）

大田区教育委員会では、令和6年度から5年間の大田区教育振興基本計画として「おおた教育ビジョン」（第4期）を策定しました。本計画の理念は「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます」としました。本計画では、この理念を実現するにあたり、3つの基本方針を定め、基本方針を踏まえた教育施策を体系化するために8つの個別目標を設定し、具体的な事業展開への道筋を示しました。学校施設の改築に関しては、この中で以下のとおり設定しています。

個別目標6：柔軟で創造的な学習空間と安全・安心な教育環境をつくります

施策（1） 魅力ある学校施設の整備

取組①老朽化した学校施設の更新

取組②学校施設の充実

取組③環境に配慮した学校づくり

2 雪谷小学校の教育目標

教育目標

人間尊重の精神に基づき、児童の「自立・共生・創造」を願い、国際社会においてたくましく生きていく調和のとれた人間の育成を図るため、次の目標を設定する。

- 心豊かで 思いやりのある子
- ◎よく考え 進んで行動する子（重点目標）
- 責任をもって やりぬく子

杉の子学級・教育目標

生活に必要な基本的知識、技能、習慣を身につけるとともに、社会での自立を目指し、次の目標を設定する。

- 感じたことや考えたことを表現し伝える力を養う
- 基本的な生活習慣の確立を図る
- 豊かな情操や創造性を身につける
- 基礎体力の向上を図る

3 学校の特徴

- (1) 朝読書を通じた国語教育の充実
- (2) 緑に恵まれ、自然との調和がとれた環境
- (3) 芝生の校庭を利用した、様々なイベントの実施
- (4) 杉の子学級を含め、学年の枠を超えた多様な交流活動
- (5) 地域パトロールやリサイクル活動を通じてのPTA・地域との連携

4 雪谷小学校の学校経営方針

- ・大田区の独自教科「おおたの未来づくり」の充実に向けて単元開発推進する。教育活動内での、地域との連携を強める。
- ・地域文化を担う教育の場の一つとして、児童の表現活動を重視する。児童の豊かな表現世界を作り上げる。
- ・国語科を研究している学校として、児童の読解力向上を図る。教科書改訂に伴い、新教材での指導法を中心に研究活動を推進する。
- ・杉の子学級を設置する学校として、特別支援教育を充実させる。障害について全校児童を啓発し、人間理解を深めさせる。

5 地域の特徴と学校概要

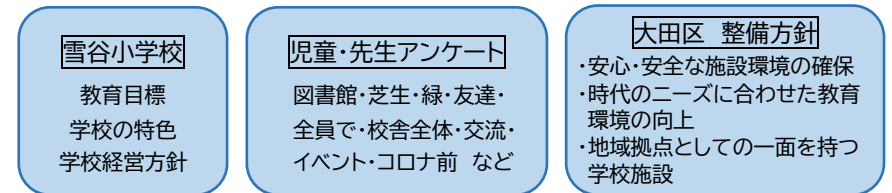
東側には呑川が流れており、自然に恵まれ、閑静な住宅街が広がっています。

学区：東雪谷二丁目、五丁目の一部、三丁目の全域、南雪谷一丁目、三丁目の全域、二丁目、四丁目、五丁目の一部、北嶺町の一部

学年		1	2	3	4	5	6	合計
児童数 及び 学級数	男	50 (3)	47 (1)	65 (5)	73 (4)	68 (4)	63 (2)	366 (19)
	女	50 (1)	63 (3)	68 (1)	50 (1)	60 (1)	59 (2)	350 (9)
	計	100 (4)	110 (4)	133 (6)	123 (5)	129 (5)	122 (4)	717 (28)
学級数		3	4	4	4	4	3	22 (6)

令和6年5月1日現在 児童数の(数字)は杉の子学級(内数)

6 改築におけるコンセプト（案）



ふれあい

～ 自然とふれあい、学びとふれあい、人とふれあう ～

- 1 自然に囲まれ、四季を感じ、豊かな感情を育む環境
- 2 図書室を中心とした、新たな知識との出会いの場
- 3 仲間との絆を深め、地域とのつながりを生み出す広々とした空間